

『05.高齡者の健康づくりを目指した社会参加促進』 テーマ詳細説明

担当課：健康福祉局 高齡企画課

05. 高齢者の健康づくりを目指した社会参加促進

高齢者の健康づくりのため、高年齢期・高齢期（50代後半以上）の方が社会参加として具体的にどのような活動ができるのかを知り、個々人とその時の状況に適した形で社会参加に取り組むことに役立つソリューションを募集します。

<背景>

- 高齢化が進む中、高齢者の健康づくりや孤立防止のために、社会参加の重要性が高まっている。
- 社会参加を支援するため、地域コミュニティ（通いの場等）以外にも、シルバー人材センターによる短期就労の紹介、ハローワークによる長期就労の紹介および仙台市『生涯現役サポートセンター』による長期就労支援、社会福祉協議会によるボランティアの紹介、等の機会が提供されている。
- しかし、社会参加に関心がない方や様々な機会があることを知らない方、また、適したものを選べない方がいる。
- 高年齢期・高齢期においては、定年退職や生活環境の変化（家族構成や運動時間など）が多くあるため、個々人とその時の状況に適した社会参加の機会を提供したい。

<課題/実現したいこと>

- 高齢者が自身の健康状態や生活環境に適した形で継続的に社会参加できるようにしたい。
- 具体的にどのような活動ができるのかを知ってもらい、自身に適した活動ができるようにしたい。
- 高齢になって新しいことを始めることに抵抗を感じる方もいるため、早めから上記に取り組んでもらいたい。
- 本テーマは、仕組み・事業アイデアの検証を含めた提案で可。

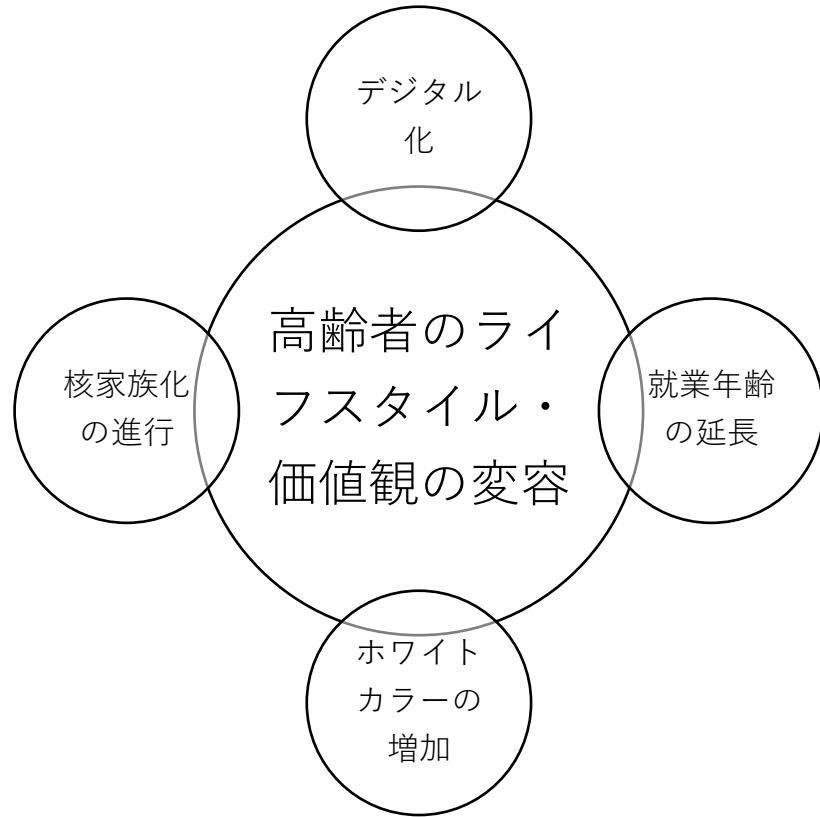
05. 高齢者の健康づくりを目指した社会参加促進

<補足情報>

- 仙台市内における社会活動支援の主な取り組み
 - [仙台市シルバー人材センターによる短期就労紹介](#)
臨時・短期・軽作業の仕事を請負契約等で紹介
 - [生涯現役サポートセンターによる長期就労支援](#)
面接のアドバイスや利用者の特性に合わせて仕事の分野を紹介する、等の支援を実施。
(職業紹介は法令上一定の要件を満たす必要があり、現状では求人紹介を行っていない)
 - [ハローワークによる長期就労紹介](#)
 - [社会福祉協議会によるボランティア紹介](#)



高齢者の社会参加先について

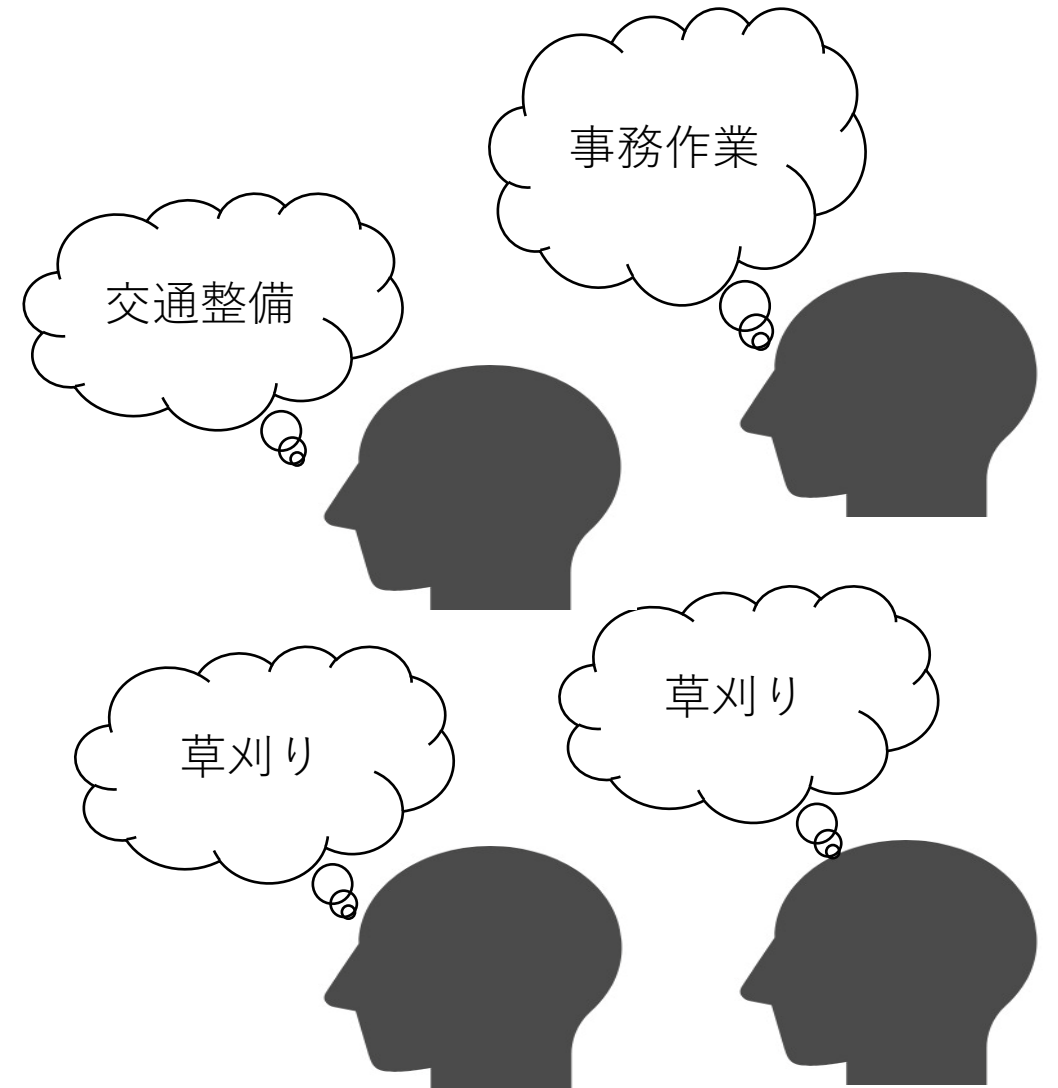


- 現在、デジタル化や就業年齢の延長など、様々な外的要因の影響で、高齢者のライフスタイルや価値観も変容している。
- そのため、既存の高齢者施策では、ライフスタイルや価値観にマッチせず、生きがい交流や社会参加が十分に図れていないケースもある。
- そのため、リタイアした後の高齢者が緩やかに社会参加に取り組めるようなこと・ものについて幅広く募集したい。

自身にあった社会参加先と繋がれていない



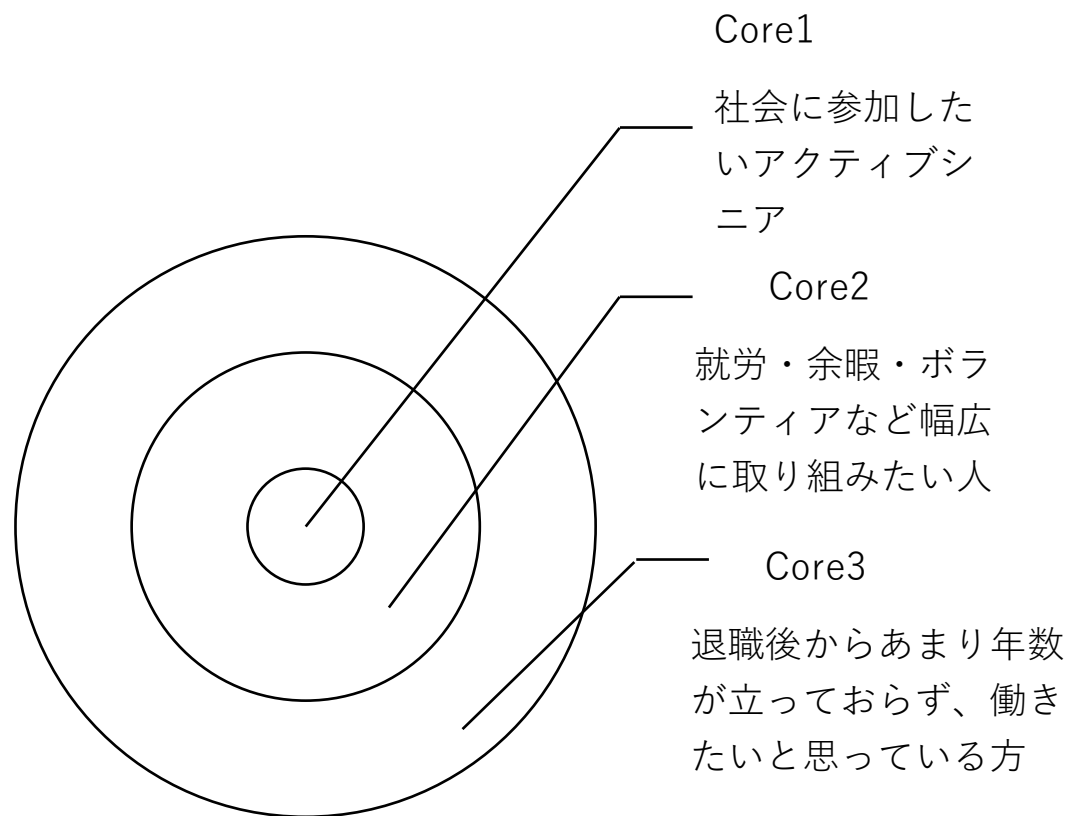
働きたい側
(高齢者)



雇いたい側
(企業)



想定するターゲットについて



- 前貢のような価値観の相違の中で、社会参加することなく在宅で埋もれてしまう高齢者が一定数いることが見込まれる。
- このような状況化が続くことで、社会的フレイルも危惧されるため、想定ターゲットを踏まえ、高齢者の生きがい・つながりを求める事業について幅広く求めたい。